

神奈川県立保健福祉大学 教学 IR データの収集と利用について

神奈川県立保健福祉大学長

神奈川県立保健福祉大学では、教学活動に関する諸データを収集・分析し、その結果を学生一人ひとりの成長と、本学の教育の質及び入学者選抜方法の改善、さらなる学生支援の充実のために活用する「教学 IR」に取り組んでいます。以下、本学における「教学 IR データ取扱方針」の概要をお示しします。

1 教学 IR について

「教学 IR」とは、学生の学修成果に関する情報や大学全体の教育成果に関する情報を一元的に収集、調査及び分析を行い、大学における機関・教育プログラム・科目の各レベルにおける評価等に適切に活用するための機能をいいます。

国（中央教育審議会大学分科会）が、令和 2 年に策定した「教学マネジメント指針」では、教育目的を達するために、各大学が自らの理念と責任に基づき、教学 IR を活用して教育の質向上を図ることを定めています。

2 収集するデータについて

教学 IR では、入学選抜、履修登録、成績、授業評価、学習支援、就職指導（国家試験を含む）、学生生活等の調査など、本学の教学活動に関連する情報を収集します。収集するデータの対象は、在学生のほか、卒業生、修了生、受験者などを含みます。

3 データの収集・利用に関する制限

データは、以下の目的に限って収集・利用します。

- ・ 学生一人ひとりの学びの改善に繋げるためのフィードバック
- ・ 学部・学科等における教育内容等の改善
- ・ 大学全体の教学に係る方針決定や入学者選抜方法の改善
- ・ 中期計画評価指標^(*)の管理及び大学経営における戦略策定と検証
- ・ FD・SD 活動の実施を通じた教育の質改善
- ・ 広報活動、地域貢献活動及び就職支援
- ・ その他、大学の教育目標達成及び質の向上に資する目的

(*) 中期計画とは、大学の設置者である神奈川県知事が定めた中期目標を達成するために、大学が定めるものです。評価指標は目標の達成に向けた進捗状況を点検するためのものです。

4 教学情報の取扱いについて

- (1) 収集したデータは、個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）や大学の個人情報保護規程、情報セキュリティポリシーなどの関連規程を遵守し、適正に取り扱います。
- (2) 個人情報を含むデータは、アクセス権限を限定した専用フォルダに格納し、厳重に管理します。また、データの収集・分析は、指定された教職員だけが関与することとし、個人の特特定可能な情報が不特定多数の教職員の目に触れることのないよう細心の注意を払います。
- (3) 収集したデータの分析に当たっては、個人情報を符号化した上で利用することとし、符号化処理の際に用いる対応表等についても、個人情報として厳重に管理します。

5 分析結果の取扱いについて

- (1) 教学情報の分析結果は、分かりやすい形でグラフ等により可視化し、3に記載した目的のためだけに活用します。
- (2) 教学 IR データの分析結果を公表する場合は、個人が特定されないよう統計的に処理を行います。なお、個人情報が含まれるデータや集計または統計処理が行われていないデータは公表しません。
- (3) 調査研究の目的で使用する場合には、本学の研究倫理審査委員会の承諾を得たうえで、二次的に利用することがあります。